

市政の執行状況

平成20年第3回市議会定例会が、9月1日から19日まで開催され、市長が開会初日に、6月以降の市政執行の概要について報告しました。その内容を「市民が主役 いきいきやしお」の実現を目指す、市基本構想の6本の柱に分類してお知らせします。

かいてき

新時代を支える

都市の形成

- ▼8月5日、野田市で地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会の総会開催。
- ▼市民生活における快適な道路環境を維持するため、歩道段差解消実施設計などの業務委託3件を発注。
- ▼排水路の流下能力の確保と生活環境の向上のため、水路実施設計業務委託1件を発注。
- ▼公共下水道の普及を図るため、管渠実施設計業務委託10件および管渠築造工事3件を発注。
- ▼八潮南部3地区の土地区画整理事業の仮換地指定率は、7月末現在、西地区が94・6パーセント、中央地区が63・1パーセント、東地区が68・0パーセント。
- ▼北部地区のまちづくりの方向性を検討するため、北部地区まちづくり基本調査業務委託を発注。
- ▼八潮街並みづくり100年運動の一環として、日本工業大学など5大学との連携により、市内調査および市民との意見交換会を開催。
- ▼稲荷伊草第二、鶴ヶ曾根・二丁目、大瀬古新田の各地区の区画整理事業において、街

路築造および舗装新設工事を発注。また、大瀬古新田地区の宅地造成、排水施設築造工事を発注。

▼鶴ヶ曾根・二丁目、大瀬古新田、西袋上馬場の各地区の区画整理事業において、物件調査業務委託を発注。また、鶴ヶ曾根・二丁目地区の街区・画地出来形確認測量業務委託、大瀬古新田地区の事業再評価業務委託、西袋上馬場地区の排水施設実施および街路設計業務委託を発注。

▼上水道事業の4月から7月末における有収水量は、約329万5000立方メートルで、前年同期と比較して約9万5000立方メートル、2・8パーセントの減少。

▼水道料金の調定額は、約6億1382万円で、前年同期と比較して約2517万円、3・9パーセントの減少。

▼中央浄水場ろ水機排水流量計更新工事、ろ水機修繕実施設計業務委託などを発注。また、配水管布設替等の工事を11件、配水管工事に伴う舗装復旧工事を3件、設計業務委託を7件発注。

やすらぎ

心やすらぐ安全な

生活環境の形成

▼7月3日、綾瀬川の増水期

- ▼5月から7月までの火災発生件数は9件、1月からの累計件数は20件で昨年の同時期と比較し、3件増加。
- ▼救急出動件数は、5月から7月までの3カ月間で740件、このうち交通事故によるものが113件。1月からの累計件数は1764件で、昨年の同時期と比較して115件減少、交通事故は70件減少。
- ▼8月16日、オウム真理教の拠点施設の1つである大瀬施設周辺で抗議行動を実施。
- ▼建築確認申請に関する道路情報の管理の適正化を図るため、指定道路図等作成業務委託を発注。
- ▼市営住宅の適正な管理を行うため、大原団地1、2号棟の給水管漏水等改修工事など3件を発注。
- ▼葛西用水親水化整備に伴う設計業務委託を発注。



消防団夏季訓練

- ▼7月15日から7月24日までの10日間、草加警察署および交通安全対策協議会の各団体とともに市内広報、街頭キャンペーンを実施。
- ▼8月3日、八潮小学校で消防団の夏季訓練を実施し、人員、服装、規律の点検およびポンプ操法の訓練を実施。
- ▼7月5日、八潮メセナで青少年育成八潮市民会議と市教育委員会との共催による親子名作映画会を開催。
- ▼民生委員・児童委員に7月1日付けで新たに2人が委嘱。
- ▼第4期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定の基礎資料とするため、一般高齢者、介護保険認定高齢者、居宅介護支援事業者を対象にアンケート調査を実施。
- ▼7月16日、23日、八潮メセナ・アネックスで親の育児不安やストレスを解消し、児童虐待の予防を図るため、親支援教室「ママのちよっぴりほっとタイム」を実施。
- ▼7月30日、第1回八潮市障害程度区分審査会を開催し、13件の障がい程度区分の審査判定等を実施。
- ▼障害者行動計画・障害福祉計画の策定に当たり、障がい福祉に関するアンケート調査

ふれあい

明るくいそがいに

みちた社会の形成

▼6月11日、八潮市コミュニティ協議会の花いっぱい運動として、やしお生涯学習館前駐車場、すえひろ荘などに花植えを実施。

▼7月5日、八潮メセナで青少年育成八潮市民会議と市教育委員会との共催による親子名作映画会を開催。

▼民生委員・児童委員に7月1日付けで新たに2人が委嘱。

▼第4期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定の基礎資料とするため、一般高齢者、介護保険認定高齢者、居宅介護支援事業者を対象にアンケート調査を実施。

▼7月16日、23日、八潮メセナ・アネックスで親の育児不安やストレスを解消し、児童虐待の予防を図るため、親支援教室「ママのちよっぴりほっとタイム」を実施。

▼7月30日、第1回八潮市障害程度区分審査会を開催し、13件の障がい程度区分の審査判定等を実施。

▼障害者行動計画・障害福祉計画の策定に当たり、障がい福祉に関するアンケート調査



子育て支援広場

および障がい者関係団体に対するグループインタビューを実施。

▼「だいらら学童保育所」の増築工事が完成し、7月1日から60人定員で運営を開始。

▼6月25日、保健センター内に、概ね3歳未満の児童と保護者が気軽に集える「子育て支援ひろば」を開設。

ちから

活気あふれる

産業の形成

▼7月25日および26日、八潮駅開業3周年記念フェスタ「八潮の夏だ！夜市だ！2008」を開催。

▼7月20日、体験農業講座の一環として、自ら育てた野菜を調理し試食する「親子食育教室」を開催。



夏休み電気教室

- ▼7月25日、八潮メセナ・アネックスで「映画コース」研修を開催、また、7月23日、子ども講座で「子どもキー作り教室」を、8月23日には、「夏休み電気教室」を開催。
- ▼7月11日、全国128の市町村が加入する全国生涯学習市町村協議会の総会開催。
- ▼8月5日、八潮市振興計画審議会から第4次八潮市総合計画後期基本計画（素案）について答申。
- ▼6月27日、八潮メセナ・アネックスで総合相談を開催。
- ▼7月1日から保健センターで住民票などの各種証明書の交付を開始。

はぐくみ

明日の八潮を担う

人づくり環境の形成

▼小学校の防火シャッター改修工事をはじめ5件の工事を発注。また、小中学校職員室のパーソナルコンピュータ賃借契約を締結。

▼八潮北小学校および松の木小学校の第2次耐震診断の業務委託を発注。

▼7月5日から、子ども週末支援事業として、各小学校の校庭を遊び場や体験活動の場として開放する「やしお子ども土曜広場」を開設。

▼市内小中学校で、PTAによる家庭教育学級を開講、また生涯学習学校開放講座30講座を順次開講。

▼8月22日から24日までの3日間、茨城県立白浜少年自然の家で「ジュニアリーダー養成研修会」を開催。

▼7月26日から3回にわたり、移動公民館事業として上木曾根分館で「太鼓教室」を開催。

▼7月12日および13日、公民館で視聴覚ライブラリー事業で「映画コース」研修を開催、また、7月23日、子ども講座で「子どもキー作り教室」を、8月23日には、「夏休み電気教室」を開催。

すいしん

市民に開かれた計画的な

行政推進体制の形成

▼7月11日、全国128の市町村が加入する全国生涯学習市町村協議会の総会開催。

▼8月5日、八潮市振興計画審議会から第4次八潮市総合計画後期基本計画（素案）について答申。

▼6月27日、八潮メセナ・アネックスで総合相談を開催。

▼7月1日から保健センターで住民票などの各種証明書の交付を開始。

☎885